

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 セレスポ  
 コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部経理部長 (氏名) 久保田 裕

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	10,316	1.1	888	16.5	900	16.4	599	17.0
29年3月期第3四半期	10,208	17.5	1,065	61.9	1,077	60.9	721	69.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	218.79	
29年3月期第3四半期	263.46	

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い「1株当たり四半期純利益」は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	8,697	5,095	58.6	1,859.33
29年3月期	7,117	4,599	64.6	1,678.49

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 5,095百万円 29年3月期 4,599百万円

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い「1株当たり純資産」は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		40.00	40.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				35.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,300	0.2	580	0.8	590	0.4	380	0.5	138.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	2,851,750 株	29年3月期	2,851,750 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	111,482 株	29年3月期	111,482 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	2,740,268 株	29年3月期3Q	2,740,387 株

平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い「期中平均株式数」は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書(第3四半期累計期間).....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項.....	6
(継続企業の前提に関する注記).....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	6
3. 補足情報.....	6
部門別売上高.....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社では平成27年4月にスタートした「中期経営計画Ⅲ」に基づき、引き続き収益性の向上に取り組んでまいりました。

売上高に関しては、受注単価のアップもあり順調に推移しましたが、費用面において、外部労務費や運送費の上昇などにより外注費が増えたため、収益面では前年同期比で厳しい状況で推移しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は10,316百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は888百万円(前年同期比16.5%減)、経常利益は900百万円(前年同期比16.4%減)、四半期純利益は599百万円(前年同期比17.0%減)となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。

#### [セレモニー部門]

案件受注数と行幸啓行事案件の金額は減少しましたが、建設式典と記念式典の大型案件が増加したことにより、売上高は2,850百万円と前年同期比2.7%の増収となりました。

#### [スポーツ部門]

案件受注数と国体案件の金額は増加しましたが、陸上競技と運動会の大型案件が減少したことにより、売上高は2,664百万円と前年同期比3.6%の減収となりました。

#### [フェスティバル部門]

レクリエーションの案件受注数が減少し、地域振興イベントの販売単価も減少したことにより、売上高は1,851百万円と前年同期比10.9%の減収となりました。

#### [プロモーション部門]

案件受注数と広告宣伝・販売促進案件の金額は減少しましたが、広報PRの大型案件が増加したことにより、売上高は1,747百万円と前年同期比6.7%の増収となりました。

#### [コンベンション部門]

案件受注数は減少しましたが、会議・学会・集会の大型案件が増加し、展示会・見本市の販売単価も上昇したことにより、売上高は749百万円と前年同期比21.8%の増収となりました。

#### [その他事業部門]

防災訓練の大型案件が増加したことにより、売上高は452百万円と前年同期比34.4%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べて1,580百万円増加し、8,697百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1,595百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて1,084百万円増加し、3,602百万円となりました。これは主に買掛金が125百万円、賞与引当金が113百万円減少したものの、借入金全体で1,452百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて495百万円増加し、5,095百万円となりました。これは主に利益剰余金が489百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績が計画通りに進捗しており、平成29年5月12日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	958,429	934,945
受取手形及び売掛金	1,422,463	3,017,816
原材料及び貯蔵品	27,959	32,951
未成請負契約支出金	61,722	78,913
その他	149,902	109,979
貸倒引当金	△6,461	△13,632
流動資産合計	2,614,013	4,160,973
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	332,107	339,275
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	80,550	67,980
有形固定資産合計	3,722,907	3,717,506
無形固定資産	268,188	286,726
投資その他の資産		
その他	603,718	622,800
貸倒引当金	△91,352	△90,301
投資その他の資産合計	512,365	532,499
固定資産合計	4,503,462	4,536,732
資産合計	7,117,475	8,697,706
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	527,340	401,876
短期借入金	700,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	47,544	—
未払法人税等	196,085	148,757
賞与引当金	170,295	57,287
その他	641,168	557,750
流動負債合計	2,282,433	3,365,671
固定負債		
退職給付引当金	81,609	83,115
役員退職慰労引当金	92,537	103,225
資産除去債務	41,113	37,529
その他	20,279	13,108
固定負債合計	235,539	236,978
負債合計	2,517,973	3,602,649
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	1,158,380	1,648,300
自己株式	△63,628	△63,634
株主資本合計	4,620,824	5,110,737
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21,322	△15,680
評価・換算差額等合計	△21,322	△15,680
純資産合計	4,599,502	5,095,057
負債純資産合計	7,117,475	8,697,706

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	10,208,758	10,316,699
売上原価	6,900,530	7,019,729
売上総利益	3,308,228	3,296,970
販売費及び一般管理費	2,243,181	2,407,973
営業利益	1,065,046	888,996
営業外収益		
受取配当金	11,617	8,977
その他	4,811	5,430
営業外収益合計	16,429	14,408
営業外費用		
支払利息	2,755	2,592
貸倒引当金繰入額	1,450	200
その他	2	—
営業外費用合計	4,208	2,792
経常利益	1,077,267	900,612
特別利益		
投資有価証券売却益	—	85
特別利益合計	—	85
特別損失		
固定資産除却損	12	262
特別損失合計	12	262
税引前四半期純利益	1,077,254	900,435
法人税、住民税及び事業税	338,283	251,192
法人税等調整額	16,998	49,712
法人税等合計	355,281	300,905
四半期純利益	721,973	599,530

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

(単位：千円、%)

部 門	主要内容	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前年 同期比
		金 額	金 額	
セレモニー	建設式典・記念式典	2,775,996	2,850,647	102.7
スポーツ	国体・陸上競技・運動会	2,765,645	2,664,852	96.4
フェスティバル	市民祭・商工祭・学園祭	2,077,952	1,851,709	89.1
プロモーション	展示会・見本市・発表会	1,637,267	1,747,645	106.7
コンベンション	会議・集会・シンポジウム	615,156	749,271	121.8
その他事業	防災訓練・選挙・指定管理者事業	336,738	452,572	134.4
合 計	—	10,208,758	10,316,699	101.1

- (注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。  
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。